

次号予告

特集 パラレル・アルゴリズム

並列計算の虚と実……………茨木俊秀(京都大学)

組合せ問題の並列アルゴリズム

……………今井正治(豊橋技術科学大学)

スーパーコンピュータにおけるコンパイラの

最適化……………岩沢京子, 田中義一(日立製作所)

シストリック・アーキテクチャと

そのアルゴリズム……………梅尾博司(大阪電気通信大学)

計算幾何学と並列アルゴリズム

……………今井 浩(東京大学), 今井桂子(中央大学)

分散アルゴリズムについて……………山下雅史(広島大学)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	若山 邦紘	法政大学
副委員長	浦谷 規	法政大学
委員	上野 哲郎	和光大学
	大村 雄史	住友商事(株)
	城川 俊一	東洋大学
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	逆瀬川浩孝	筑波大学
	坂本 善博	富士通(株)
	新村 秀一	住商コンピューターサービス(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	山下勝比広	(株)東芝
	吉田 敏弘	ソロモン・ブラザーズ・アジア証券会社

編集後記

●最近にはやるものとして、AI、ニューラル・ネットワーク、ファジィの知識をベースにする3技術があります。AIは数年前にフィーバーがあり、最近ではみる影もありません。ファジィは、最近では時流にのり今を盛り到家電等の広告をにぎわしています。このファジィは、私が社会人になってまもなく数理科学などでとりあられていましたから、苦節10年というわけで花開いたわけでありませぬ。これに対してニューラルの方は、パーセプトロンとかGDDMとか似たような手法がすでにあり、その分野でなつかしい研究者の方々とも最近では紙面等で再会でき懐かしさを覚えます。あたかも、MIS, DSS, EIS (Executive Information System) というように名前を変えながら発展してきたアナロジーと対比できます。

ニューラルの適用分野としては、技術・数学・物理などの未解決分野、並列計算機等の新技術分野にとどまら

ず、予測や、画像処理、関数の最小値探索等の旧来のなじみのある分野もカバーしているようです。

しかし、一般に指摘されているとおり、

・学習時点と状況が変わると当然なくなります。この事実、統計では内部標準でどれだけ予測精度がよくても、データ数が少なかつたり変数の自由度が高いと、外部標準では予測精度が悪くなることに対応しています。

・またネットワークの構成により出力結果が異なるという問題がありますが、これに対してはネットワーク構造の最適化がこれからの課題であります。最適化はORの十八番でありますのでAIやファジィより、OR読者には関心があるかも知れません。

今回の特集号は、理論的に他の号よりも難解な感じがしないでもありませんが、わくわくするような応用事例が今後本誌で紹介されることを期待しております。

(新村 秀一)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成4年7月号 第37巻 第7号 通巻379号

代表者 岡 久雄

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 若山 邦紘

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3583-2241)へ